

## 2.4 業務の計画および実施

個別の保安活動を計画し、実施する際には、結果だけでなく業務プロセスを明確にしていくことが重要です。

今回、個別の保安活動の一つである海外MOX燃料調達について、基本プロセスを原子燃料部門品質保証通達以下の文書体系（添付-1）の中で明確にし、プロセスの妥当性を確認するため、ロールプレイを行いました。このプロセスの概要は「3. 海外MOX燃料調達のプロセス」に示すとおりです。

海外MOX燃料調達については、これまで実績がないため、今後、さらにステップバイステップでプロセスが適切かどうかを確認していくとともに、業務の進捗に合わせて具体的な監査計画書、製造時立会要領書などを確実に策定していくこととし、関連する社内標準についても必要に応じて見直していきます。

運転管理、保守管理等の他の個別業務については、個々のプロセスに係る社内標準は整備されていますが、今回の海外MOX燃料調達と同様に、基本プロセスを策定し、関連する社内標準に反映していきます。

## 2.5 評価及び改善

### (1) 内部監査

監査部門である品質・安全監査室では、原子力部門に対する監査要領など社内標準を整備・充実し、品質・安全監査室としてJEAC 4111-2003に則り、従来に比べより独立した立場で原子力部門の監査を行うこととしました。加えて、原子力部門の内部監査が有効に実施されているかを独立した立場で確認・評価し、必要に応じて原子力部門に対して監査の指示ができる仕組みの整備を行いました。

また、機動的な監査についても今年度から開始しており、海外MOX燃料調達に際しては、ホールドポイント毎の各プロセスについて、適時性を持った監査を行っています。

### (2) 不適合管理、是正処置および予防処置

当社では、業務に対する要求事項に適合しない状況が発生した場合には、その重要度に応じ、規制当局等社外に対して適切な情報連絡を行うとともに、その状況が放置されることを防ぐために、それらを識別し、管理することとしています。

海外MOX燃料調達については、原子燃料部門のみで対応したBNFL問題を反省し、社会的影響の大きい、または、影響が懸念される品質・安